

海匠支部 法大会

第3分団第4部(小台)は

最優秀賞に輝く



最高の操法演技を披露する第3分団4部

7月10日、東陽小学校で第31回海匠支部消防操法大会が開催されました。当町の代表として小型ポンプの部に出場した第3分団第4部(小川台)が最優秀賞を、ポンプ自動車の部に出場した第7分団第3部(関)が敢闘賞を受賞しました。その結果、千葉県大会に、第3分団第4部が海匠支部の代表として出場しました。

当町からの県大会出場は14年ぶり

7月10日、第31回海匠支部消防操法大会が7年ぶりに、東陽小学校を会場に開催されました。

午前9時から入場行進等を始めとする開会式が行われたのちに競技にはいりました。

ポンプ自動車の部に出場した第7分団第3部は1番目、

小型ポンプの部に出場した第3分団第4部は5番目に演技を行いました。が、いずれも日頃の訓練の成果を十分発揮でき大変満足しているようでした。

全チームが演技を終了し、成績発表が行われた結果、ポンプ自動車の部では、第7分

海匠支部消防操法

大会に出場して

(ポンプ自動車)

指揮者 大木政美

選手宣誓はよい思い出になりました。また、演技は普段どおりにできました。

1番員 鈴木正義

歩数が出過ぎてしまったが、今日の方が町の大会よりもよかったです。

2番員 椎名雄一

町の大会の時はきつかったが、今日はペース配分がうまくいったと思います。

3番員 向後隆仁

動作は町の大会よりもよくできたが、余裕ホースがとれませんでした。

4番員 実川昌明

自分自身は町の大会とかわらなかったが、全体的にはよかったと思います。

部長 鶴ノ澤義行

町の大会よりも全般的によかったです。